

第358回教育研究評議会議事要録

1. 日 時 令和3年6月1日(火) 13:30～15:05
2. 場 所 大会議室(一部web参加)
3. 出席者 三浦学長、塩谷理事・副学長、二見理事・副学長、
三上理事・事務局長、谷副学長、佐野副学長、塘副学長、
初澤人間発達文化学類長、井實評議員、中村評議員
垣見行政政策学類長、高橋評議員、福島評議員
末吉経済経営学類長、岩井評議員、福富評議員
長橋共生システム理工学類長、神長評議員、柴崎評議員
生源寺食農学類長、荒井評議員、金子評議員
小野原基盤教育主管、難波環境放射能研究所長
【オブザーバー】緑川理事、上井監事、橋本監事
4. 欠席者 高橋理事

5. 議事

【確認事項】

第357回教育研究評議会議事要録を原案のとおり確認した。

【審議事項】

(1) 大学院の改革について

塩谷理事・副学長から、教職大学院の位置づけに係る人間発達文化研究科の検討結果を確認の上、資料3に基づき、骨子案 Ver. 6 を確定し文部科学省への第3回事務相談として提案するとともに、教員配属の確定に向けた各学類・研究科との意見交換日程、食農学類の研究科設置に必要な事項を審議する設置準備室要項案、大学院定員未充足対策WGの委員名簿案について説明があった。

質疑応答の中で、「 」において、設置準備室の準備室長を学長としない理由に関する質問があり、塩谷理事・副学長から、他研究科の準備室設置も想定した構成であること、三浦学長より、他研究科設置準備室の運営は、原則既存の関連する学類を中心とした構成を想定しているものの、設置に関する業務の調整等は全学体制で行うつもりであると説明があった。

審議の結果、提案のとおり承認され、各学類教員会議へ、会議運営サイト掲載資料参照の上、報告することとした。

【報告事項】

(1) 令和2年度 foR プロジェクト成果報告について

三浦学長から、令和2年度 foR プロジェクトの研究成果報告を行うことについて説明があった。

資料 1 に基づき、高橋隆行共生システム理工学類教授から、foR-F プロジェクト「環境放射能調査用水中ロボットの開発とイノベーション・コースト構想への貢献」について、引き続き、吉田樹経済経営学類准教授から、foR-F プロジェクト「超高齢化社会における『福島版 MaaS』モデルの構築の成果報告」について、それぞれ成果報告があった。

各学類教員会議へ、会議運営サイト掲載資料参照の上、報告することとした。

(2) 第 4 期中期目標・中期計画（第一次案）に関する文部科学省事前相談について

三浦学長から標記について提案があり、学長室から、資料 2 に基づき、5 月 1 4 日までに策定した第 4 期中期目標・中期計画（第一次案）について、5 月 2 5 日開催の目標計画委員会を経て、5 月 2 8 日に文部科学省との事前相談を行った旨報告があった。また、事前相談の概要及び第二次案策定に向けた方針（案）について説明があった。

質疑応答の中で、学類ごとに策定した中期計画及び指標の今後の取り扱いについて質問があり、三浦学長から、第一次案については、指標を含む学類ごとの中期計画内容に幅があったことから、今後依頼する場合は指標を具体化するなど工夫をした上で依頼するとの説明があった。

各学類教員会議へ、資料 2 - 2 を除き、会議運営サイト掲載資料参照の上、報告することとした。

(3) その他

学内諸規則の制定について

塩谷理事・副学長から、資料 4 に基づき、第 3 5 7 回教育研究評議会（5 月 1 8 日開催）にて承認された、「国立大学法人福島大学教育研究評議会規則」の一部改正について、軽微な修正を行う旨報告があった。

各学類教員会議へ、会議運営サイト掲載資料参照の上、報告することとした。